

千葉市中央区町内自治会連絡協議会

第 2 回 理 事 会

日時 令和 6 年 6 月 2 4 日（月）

午前 1 0 時 0 0 分～

場所 きぼーる 1 1 階 大会議室 1 ・ 2

1 議題（1）令和6年度要望事項について

1 地区連協別提出状況

地 区	要 望 事 項 件 数 （件）	
	令和6年度	前 年 度
第 2 地区	2	0
第 3 地区	0	0
第 4 地区	0	0
第 5 地区	1	1
第 8 地区	0	1
第 9 地区	2	2
第 13地区	1	0
第 15地区	0	0
第 16地区	3	3
第 21地区	0	0
第 27地区	3	0
都 地 区	1	1
第9地区・21地区	1	1
計	14	9

2 分類方法

分 類	要 望 事 項 の 内 容
市 連 協 要 望	国や県に要望するもの。
区 連 協 要 望	市に要望するもの。

- ・ 要望は、理事会の承認後、市民局長及び中央区長へ提出します。

令和6年度 中央区町内自治会連絡協議会要望事項一覧

No.	地 区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
1	第2地区	寒川小学校周辺の整備	寒川小学校周辺の区画整理が進み、歩道が整備されたことに伴い、歩道及び信号機（手押し）の場所が最適位置で無くなりました。現在、寒川2・3丁目、稲荷町方面から通学する児童は、現歩道（手押し信号）を横断し、小学校正門前の歩道（信号無し）を渡り学校へ入校しています。2回の道路横断を1回にする事で安全性を高めるため、歩道及び信号機を約5m移設することを要望します。 また、夜間、体育館でのサークル活動に使用の歩道が暗いため、街路灯の小学校脇の道路への新設等により、小学校脇の歩道を明るくして夜間歩行の安全性確保を図ってほしい。		○
2	第2地区	ロードミラーの設置	JR東日本内・外房線の高架によって、末広2丁目・3丁目と寒川町2丁目・3丁目及び稲荷町の交通を分断しており、住民の徒歩や自転車による移動は、末広公園前の赤道に依存している状況にある。また、この赤道は、小中学校の通学路にもなっている。赤道と末広町側市道の交差点には、双方に注意喚起がなされていないうえ、赤道から同市道に出る際は左右の安全を確認する歩道もないことから、飛び出しによる交通事故が時折発生している。 最近の例として、小学生低学年の男の子が、ストライダー（自転車）に乗って、ノンストップで末広公園に向かって飛び出し、蘇我方面からきた自動車にはねられた事故がありました。 そこで、赤道から末広町側市道の左右の安全確認ができるようにするため、ロードミラーの設置や、飛び出し防止のためのボールの設置、自動車向けに飛び出し注意の喚起看板の設置など安全対策を要望する。		○
3	第5地区	※ 京成新千葉駅の利便性改善に市の協力を	京成新千葉駅は登戸、新千葉地区の住民が千葉や東京方面に出る際の重要な交通機関ですが、千葉方面に出る場合、改札口から高い跨線橋を渡って反対側ホームに行かなければなりません。このため高齢者、車いす使用者や障害者、ベビーカー使用の幼児の家族などには大変不便で、かなりの人たちが利用を諦めているのが現状です。 私達は平成17年から9年間、毎年千葉市長や京成本社などにこの状況の改善を訴え、要望書を提出し、簡易改札口の新設などを提案し交渉をしてきました。令和4年には京成西登戸駅はバリアフリー化に伴いエレベーター、スロープ、駐輪場整備等が進められました。 新千葉駅は令和3年3月に策定した、「千葉市バリアフリーマスタープラン」において、優先的にバリアフリー地区として位置づけられ、令和5年5月18日に京成電鉄「2023度鉄道事業整備投資計画」を発表しエレベーター、スロープ、バリアフリースイレの整備に着手されています。今後とも新千葉駅のバリアフリー化が着実に進むよう、千葉市として応援していただきたい。		○
4	第9地区	※ 市道大巖寺50号線等の安全対策について	この要望は毎年継続して要望し、道路表示や横断歩道・防護柵の設置等は対応していただきました。少しずつ改善はしてきましたが、要望している道路はいずれも大巖寺小の通学路であり、花輪町は大巖寺小学校区であるのに、学事課は通学路の問題を理由に一部他校への入学を認めてきた状況であり、更なる改善を要望します。 (1) 花輪町方面から赤井町交差点に向かっていくと、グリーンラインのすぐ右側がガケ状に低くなっており、車が交差する時にグリーンラインを越える車もかなりいて、非常に危険であることから、ガケ状部分のレベルを上げ、退避スペースを設ける、反対側の電柱を移設して車の通行スペースを確保する等の対応を要望します。 (2) 花輪東公園前の道路の向かい側はかなり急なガケ状になっており、その下が水路になっている。子どもがすべて水路に落ちてしまう危険性があることから、水路に蓋の設置を要望します。 (3) 道路が狭くなっており、車が交差する時に接触事故を起こしたり、事故になりそうだった5箇所の改善（道路の拡張や電柱の移設）を要望します。 (4) 花輪町バス停近くの信号の設置に関して、昨年、要望に対して、交差点での交通量が信号設置の基準に満たないとの回答であったが、通行車数は増え続けており再調査を要望するとともに、調査結果を明示してほしい。 (5) 大網街道から西福寺下交差点まで、及び花輪町バス停近くの交差点から旧中田商店（赤井町）までの道路に対し、車の速度制限を30km/hにする事を昨年要望し、「実勢速度が低いため必要ない」との回答でしたが、比率はそれほど多くないが高速で走る車が相当数あり、これが大変危険なため要望しているものです。再検討をお願いします。		○

令和6年度 中央区町内自治会連絡協議会要望事項一覧

No.	地 区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
5	第9地区	JR蘇我駅西口発着シャトルバス待ち列の改善について	JR蘇我駅西口には屋根付きのタクシー乗場とバス停3ヶ所がある。このバス停の北端にハーバーシティ蘇我への無料シャトルバス停があり、15分～30分間隔で運行されている。このシャトルバス停から待機道路は屋根が設置されておらず無蓋である。 シャトルバスの利用者はバス停から道路に沿って並んで待機しているが、時間帯によっては長蛇の列となる。好天時はともかく雨天時には傘をさして並ぶ為、通行の妨げにもなってしまう。点字ブロックもあり、視覚障害者も通行する。 ついては、この解決策として次の3点を考慮してみましたのでご検討をお願いします。 ①バス停の屋根を延伸拡張する ②シャトルバス停に並ぶ列を道路から屋根のある南方向に変更する ③あすか交通バス停とシャトルバス停を併用して南側から北側へと並ばせる。 ②③案の場合でもあすか交通は深夜1便のみであり、小湊バスは減便の関係もあり利用者は減少しており、乗降客への迷惑は少ないものと思われる。		○
6	第9地区 第21地区	※ 京成千原線に新駅設置の要望	この要望は平成4年以来毎年要望してきたものですが、4年前に千葉県がんセンターが建替え・新館としてオープンしたことから、駅の設置場所をがんセンターに最も近い（500m以下）、市道大巖寺50号線との交差する付近とすることで、地域住民や県立千葉南高校生徒等の利便性向上とともに、がんセンターの最寄駅としての機能も期待してご要望しているものです。 大網街道のがんセンター付近は朝夕の混雑は解消しておらず、その主要因の1つはがんセンターに最寄駅がなく、がんセンター利用者や職員は自家用車かバスを利用せざるを得ない状況にある為と考えられます。 大巖寺50号線と京成千原線の交差する付近に新駅を作れば、がんセンターの最寄駅となり、更にこの付近には県有地や県の施設も多く、またこの付近は現状空き地となっていることから、県ともよく協議し、早急に具体化することを要望します。	○	
7	第13地区	浜野川の橋の架け替えについて	仁戸名町から古市場町線の都市計画道路は、整備中で26年の歳月を迎えますが着工の兆しが見えませんので下記状況改善のため要望いたします。 現状は、古市場町98号線を古市場町方面からおゆみ野方向へ行く際、南生実町755－5ファミリーマート南生実町店を左折し、浜野川の神戸橋を右折、渡った後、安全確認を行い右折している。 また浜野町方面から古市場方向へ行く際は、浜野川のぞみ橋に右折、橋を渡り安全確認を行った後、右折しすぐ左折して古市場町98号線に入ることから通行に不便を感じていると共に、信号のないT字路を何度も通行するため交通事故の危険性を含んでいる状況から浜野川に架かる橋を古市場町98号線の直線状への架け替えを要望いたします。 この完成により地域の環状道路のスムーズな利用ができ、交通事故の危険も廃除され道路状況が改善されることとなりますので何卒ご配慮賜りたく早期着工、完成を要望いたします。		○
8	第16地区	※ 都市計画道路「加曽利町大森町線」の整備について	加曽利町大森町線の整備に伴い、道路の信号機を ①デイリーヤマザキ千葉仁戸名町店前交差点（中央区仁戸名町601番地16地先） ②旧魚栄前交差点（中央区大森町449-16地先） ③千歳屋工務店前交差点（中央区仁戸名町552-6地先）に設置できるよう、千葉中央警察署との協議をお願いいたします。		○
9	第16地区	中央区仁戸名町5番地付近一帯の農業用水路の修繕および雨水冠水対策の早期実施と、支川都川の近江下橋付近の河川整備の早期実施について	中央区仁戸名町5番地から9番地先付近は、集中豪雨の際に農業用水と都川が満水状態になるため道路が冠水し、住宅の床下浸水、床上浸水が発生します。付近一帯の農業用水の早期改修と支川都川の川戸橋から近江下橋付近の河川整備の早期実施を要望いたします。		○

令和6年度 中央区町内自治会連絡協議会要望事項一覧

No.	地 区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
10	第16地区	※ 千葉県道20号千葉大網線の星久喜町から仁戸名町までの街路灯の増設について	千葉県道20号千葉大網線（大網街道）の、中央区星久喜町「京葉銀行松ケ丘支店」前から中央区仁戸名町「千葉東病院」前までの街路灯の設置数が少なく、商店の減少などにより深夜暗くなっています。現状、交差点、横断歩道付近の設置となっていますが、現状の2倍の間隔の増設を要望いたします。	○	
11	第27地区	松ケ丘坂下公園整備	令和4年12月中旬から令和5年3月下旬までの期間、松ケ丘坂下公園整備工事（側道の拡張工事）が行われました。側道拡張工事に伴い、公園内にあった遊具（鉄棒、ブランコ、滑り台等）が撤去され、また樹木が一部を除き撤去されました。その結果、現在、公園内には何もなくて寂しいものとなっています。 そこで、松ケ丘坂下公園に対して下記について要望をいたします。 ①植樹を行うこと ・沿道の歩道緑化と整合した樹種（植栽として河津桜を選定すること） ・防火力のある樹種 ・維持管理などへの住民参加が図りやすい樹種（収穫の楽しみがあるなど） ②遊具を設置すること（複合遊具、健康遊具、鉄棒、ブランコ、滑り台、ベンチ等） ③花壇を設置すること（管理は町内会で行いたい） ④芝生広場（一部斜面に芝生はあるが全面芝生にしてみたい）		○
12	第27地区	通学路における自動車の速度制限を促すような対策の実施	幹線道路の渋滞を回避するためと思われるが、指摘した矢作町の道路において、特に朝はスピードを出した自動車が多数通行することから、小学生・中学生の通学で危険が潜んでいる。自動車の速度制限を促すような対策（例えば、ハンプ舗装）を実施していただきたい。		○
13	第27地区	市の管理地の除草について	市の管理地（星久喜町711）について、計画的に除草をお願いしたく、要望いたします。 現状は雑草が腰丈以上に伸びている期間が長く不法投棄を受けやすい状態となっている。5月頃から梅雨明け頃に腰丈以上に成長し、除草後の夏に再度成長したものが翌年まで背の高い枯草で残るという状態である。市の方で年1回の除草を業務委託で行なっているようだが、いつ実施するかが分からず、困っている。 町内会では、町内清掃やご近所の方のご厚意で草刈り機を使用して草丈が高い時期に除草してきた経緯があるが、いつのタイミングで刈ったらベストなのか（作業時期が被らないか）、除草計画の擦り合わせをお願いしたい。少なくとも年2回の除草が必要と考えており、市の作業とあわせて、効率的に除草をおこないたい。 また、そもそも断りなく除草してしまっていていいのかといった問題がある。 町内会では地権者様を把握しておらず、市が除草作業を行っている経緯も不明であるので、市を通じて確認する方がよいと考えた。地権者様、市の関係部署との確認調整および情報の提供をお願いしたい。 年度初めに市の除草計画を共有化してもらおうと町内会でも除草計画を立てやすくなるのでお願いいたします。むろん、5月中旬と10月頃の2回に市や地権者様による除草作業を実施していただければ、地域として非常に助かります。		○
14	都地区	大田切公園を防災機能を備えた公園として整備	現在「大田切公園」（都町3丁目13-1）内外では、浸水被害の軽減を目的として、雨水貯留槽へ雨水を引き込むための導水管の整備を行っています。（千葉市担当部署：千葉市建設局下水道施設部雨水対策課工事第二班） 公園は現在閉鎖されており公園復旧工事は令和7年度に計画の予定と聞いております。 今後の公園復旧工事を行うにあたり、周辺地域に防災機能を兼ね備えた公園はないことから、マンホールトイレやかまどベンチなど防災機能を備えた公園としての整備を要望いたします。 今までの東日本・熊本・能登等の地震において、地域住民が中心となり、身近な公園を緊急避難の場や避難生活の場として利用した例が多く確認されており、地域の更なる防災力向上にも役立つと考えます。		○

2 議題（２）令和６年度中央区町内自治会連絡協議会の活動研修会について

1 趣 旨

町内自治活動に直接関連する諸活動の状況、施設等を視察することにより、地域社会の発展と町内自治会の交流及び親睦を深めることを目的に、区町内自治会連絡協議会による活動研修会を実施する。

2 実施予定時期

令和６年１１月～１２月初旬

3 町内自治会参加人数

最大７２人（１地区連協あたり６人以内）

但し、視察地によっては人数制限あり。

4 予 算 額

５０２，０００円

（区連協補助金：３５０，０００円、参加者負担金：１５２，０００円）

※参加者負担金については、参加人数７６人（１地区連協あたり６人と事務局４人）、１人あたり２，０００円として計上したもの。

5 視察候補地

（１）アストロスケール「オービタリウム」（東京都墨田区錦糸 4-17-1）

・・・見学時間 60 分。入館料 1 人 880 円（7 月から）。

（２）日本銀行金融研究所貨幣博物館（東京都中央区日本橋本石町 1-3-1）

・・・見学時間 30～60 分。入館料無料。

（３）加曽利貝塚博物館（千葉市若葉区桜木 8-33-1）

・・・見学時間 90 分。入館料無料。

（４）横浜市民防災センター（神奈川県横浜市神奈川区沢渡 4-7）

・・・見学時間ツアー60～120 分、プログラム 30～60 分。入館料無料。

6 令和５年度活動研修会（参考）

（１）実 施 日 令和５年１２月１５日（金）

（２）視 察 先 国立科学博物館、防災体験学習施設「そなエリア東京」

（３）参加者数 ４３人（町内自治会３９人、事務局４人）

（４）支 出 額 ４０８，６２０円

（内訳）区連協補助金：３２３，４８０円

参加者負担金： ８５，１４０円（１人あたり１，９８０円）

中央区町内自治会連絡協議会 活動研修会視察先一覧

日程	視察先
R5. 12. 15	東京都 ○国立科学博物館 ○防災体験学習施設「そなエリア東京」
R4. 11. 15	千葉県 ○新浜リサイクルセンター ○千葉キャピタルバイオマスセンター ○南部浄化センター
R3. 12. 9	千葉県 ○TIPSTAR DOME CHIBA (千葉JPFドーム)
R2年度	新型コロナウイルスの影響により中止
R1. 11. 22	東京都 ○東京消防庁本所都民防災教育センター（本所防災館） ○東京都庭園美術館
H30. 11. 16	神奈川県 ○かわさきエコ暮らし未来館・資源化処理施設・メガソーラー展望スペース ○東芝未来科学館
H29. 11. 17	茨城県 ○国立研究開発法人 防災科学技術研究所 ○タカノフーズ株式会社
H28. 11. 24	千葉県 ○三陽メディアフラワーミュージアム ○ケーズハーバー ○ジャパン・リサイクル(株) 千葉リサイクルセンター、千葉バイオガスセンター ○新浜リサイクルセンター ○(株) グリーンアース 千葉キャピタルバイオマスセンター
H27. 11. 18	茨城県 ○神之池バイオエネルギー株式会社 ○地図と測量の科学館
H26. 11. 12	千葉県 ○東京ガス(株)袖ヶ浦工場
H25. 11. 12	神奈川県 ○横浜市民防災センター ○日本新聞博物館
H24. 11. 13	東京都 ○東京臨海防災公園（そなえりあ） ○江戸東京博物館
H23. 11. 11	神奈川県 ○横浜市水道局新エネルギー発電設備（小雀浄水場） 千葉県 ○大洲防災公園
H22. 11. 9	神奈川県 ○東芝科学館
H21. 11. 18	神奈川県 ○横浜美術館 東京都 ○町田リサイクルセンター
H20. 11. 5	埼玉県 ○リサイクル・プラザJB ○鉄道博物館
H19. 11. 12	東京都 ○目黒区防災センター 地震の学習館

令和6年度活動研修会 視察候補地

区分	視察先	移動時間	概要	見学時間	千葉市内区連協の視察実績	補足	同日行程案
宇宙科学	アストロスケール「オービタリウム」 (東京都墨田区錦糸4-17-1 ヒューリック錦糸町コラボツリー 2F)	約50分	宇宙ゴミ(スペースデブリ)問題を含めた“宇宙の持続可能性(スペースサステナビリティ)”を学べる施設。映像、展示、体験エリアあり。 オービタリウムは「軌道」を意味するorbitと、ラテン語を語源として「～に関する場所」という意味を持つariumを組み合わせた造語。	60分	なし	・開館時間:水曜日、土曜日 11:00～12:00または15:00～16:00 ・入館料880円(7月から) ・団体向けプログラムあり ・駐車場なし(墨田区総合体育館等を利用)	・「迎賓館赤坂離宮」50人まで 参観料金1,500円 開館50周年記念特別公開あり ・「日本科学未来館」火曜定休 常設展 団体 大人500円
文化	日本銀行金融研究所貨幣博物館 (東京都中央区日本橋本石町1-3-1(日本銀行分館内))	約60分	日本のお金の歴史やお金にまつわる歴史的な資料を調査・研究し、展示している博物館。 常設展示は、日本のお金の歴史について、所蔵資料の調査研究を踏まえ、分かりやすく展示。何が「お金」として選ばれ、どのように使われてきたか、といったことを本物の資料を通して見るができる。	30～60分	なし	・開館時間:9時30分～16時30分 (最終入館は16時まで) 月曜日休館 ・入館料無料 ・駐車場なし	・「がすてなーに ガスの科学館」 月曜定休。30人まで
文化	加曽利貝塚博物館 (千葉県若葉区桜木8-33-1)	約20分	日本最大級の縄文貝塚で、国の特別史跡に指定されている加曽利貝塚。 加曽利貝塚では、貝殻のカルシウムによって通常では残らない動物の骨や魚の骨などが保存されており、観覧施設や博物館でそれらを見ることができる。	90分	H30緑区	・開館時間:9時00分～17時00分 (入館は16時30分まで) 月曜日休館 ・入館料無料 ・駐車場あり(臨時駐車場)	・「JFEスチール株式会社工場見学」見学コース120分 ・「千葉県警察本部庁舎施設見学」午前の部(10時～11時30分)午後の部(14時～15時30分)90人まで(45人を超えたら二班)
防災	横浜市民防災センター (神奈川県横浜市神奈川区沢渡4-7)	約80分	「楽しく学んでしっかり備える」をキャッチフレーズに、地震の揺れや初期消火、煙からの避難、災害の疑似体験など、様々なコンテンツを体験することで、市民の皆様に自助・共助の大切さを学んでいただくための、横浜市唯一の体験型防災学習施設。 2種類の体験ツアー(地震・火災体験ツアー、風水害体験ツアー)と6種類の体験プログラムがあり、ガイドの案内付きで分かりやすく、そして楽しく防災・減災について学ぶことができる。	ツアー60～120分 プログラム30～60分	H25中央区 H23花見川区 H30若葉区	・開館時間:9時15分～17時00分 月曜日休館 ・入館料無料 ・駐車場あり	・帆船日本丸・横浜みなと博物館 共通券(日本丸と博物館)団体 一般700円・65歳以上500円

2 議題（３）第２回市連協会議以降の議題について

1 提案

（１）町内自治会のしおりの発行について【市連協会議】（１６地区連協）

個人情報の観点から発行については是非があることから、各区によるしおりの廃止・継続について、議論することとしたい。

（２）町内自治会に対する未加入問題について【区連協会議】（３地区連協）

町内自治会として、避けては通れない問題と認識しており、区役所は加入促進のチラシ等を配付、町内自治会は個別に新住民またはマンション管理者に交渉しているが、町内自治会と行政（千葉市・中央区）とで連携できることはないか、意見交換することとしたい。

2 今後の会議日程

（１）市連協会議

ア 第２回 令和６年１０月 ９日（水）（報告事項、連絡事項等）

イ 第３回 令和７年 ３月１１日（火）（報告事項、連絡事項等）

（２）区連協会議

ア 第３回 令和６年 ９月２５日（水）（要望事項回答、活動研修会等）

イ 第４回 令和７年 １月１５日（水）（次年度総会の日程・被表彰者推薦等）

ウ 第５回 令和７年 ３月２４日（月）（決算見込、次年度役員選出等）